

杉本電気クレーン株式会社

サステナブル経営方針

■ サステナブル経営メッセージ

地域密着企業として、皆さまが安心して生活できるようニーズにあったサービスをご提供するとともに、地域に貢献し、地域の皆さまと共に成長できる企業を目指して参ります。

■ 経営理念

『地域で生活をおくる皆さまに寄り添い、ニーズに合ったサービスを提供する』
地域の皆様に必要とされる業務を段階的に拡大し、電気工事、レンタカー事業、伐採業務など幅広いサービスを提供しています。
「常に挑戦を恐れず、時代とともに歩み続ける」という姿勢で、地域社会に貢献してまいります。

持続可能な 社会の実現へ

経営資本

財務資本

- ・自己資本比率 71.9%
- ・総資産 5.6億円

物的資本

- ・電力供給設備を守る多様な設備
- ・本社・亀山営業所・名張営業所・松阪営業所

人的資本

- ・40代を中心とした士気の高い人材
- ・地域のライフラインを支えるプロフェッショナル集団

知的資本

- ・業歴60年で培った職人のノウハウ
- ・未経験者でも馴染みやすいキャリアプランの構築

関係資本

- ・地域密着経営による地域との強い結びつき
- ・トーエネックとの強固な取引関係

事業活動

マテリアリティ

脱炭素・循環型社会の実現

従業員のエンゲージメント向上

心身ともに健康でいきいきと
働ける職場づくり

次世代技術者の育成と
現場力の強化

地域社会への貢献

取組方針

- ・配電線工事で伐採した樹木のリサイクル
- ・エコドライブやタイヤ空気圧管理の徹底
- ・省エネ製品の積極的な導入
- ・注文書の電子化等によるペーパーレス化

- ・従業員が生涯活躍できる体制の構築
- ・満足度の高い給与水準の維持・向上
- ・心理的安全性の高い職場づくり

- ・健康保持・増進に向けた健康診断・ストレスチェックの実施
- ・計画休暇や連続休暇等を活用した休暇取得促進
- ・TBK-KYの励行による安全意識の向上

- ・OJTやキャリア面談を通じた次世代リーダーの育成
- ・専門技術を高める機会の創出
- ・資格取得支援によるキャリア形成サポート

- ・地元住民の安全確保に向けた災害時の復旧体制強化
- ・地元採用の推進による地域活性化

目標値

- ・伐採木のバイオマス発電燃料へのリサイクル率 100%
- ・2030年度までに以下①～③を達成
 - ①燃費を5%改善（2025年度比）
 - ②本社・各営業所の全電灯をLED化
 - ③年間の紙の使用量を10%削減（2025年度比）

- ・定年を70歳に延長（2030年度まで）
- ・毎年、ベースアップを実施
- ・年2回以上、ハラスメント研修を実施

- ・2030年度までに以下①～③を達成
 - ①健康経営優良法人の認定取得
 - ②有給休暇取得率 60%以上
 - ③年間休日 115日以上
- ・重大な労災事故 0件の継続

- ・入社10年以内の社員から現場責任者を3名以上輩出（2030年度まで）
- ・年1回以上、電気工事技術・高圧等に関する研修を実施
- ・業務で有効な資格保有者を全社員の80%以上とする（2030年度まで）

- ・重大な災害・停電から24時間以内の復旧率 90%以上を維持
- ・毎年、地元人材を採用

社会価値・環境価値創出

